

【学校教育目標】「確かな学力 豊かな心 健やかな体」
知・徳・体のバランスのとれた力を育くむ

伊岐佐小学校便り No. 14
令和8年7月8日発行
文責 校長 梶原 康裕

キラ ・ ニコ ・ ドン ・ パツ



キラキラ輝く子ども ニコニコ笑顔の子ども ドンドン挑戦する子ども パツと行動する子ども

自分たちの生活を自分たちでつくる大切さ

雨が降った日は、体育館で遊びます。私も見守りを兼ねて、一緒に遊びますが、その中で子供同士のトラブルが起きることがあります。原因は、「ルールのあいまいさ」です。「やり方・遊び方」は共通理解しているようですが、ルールが明確になっていませんし、子供同士なので、自分の都合の良いように解釈をするので、必然的にトラブルが起きます。そこで、生活くらし委員会が、みんなが楽しく遊べるようにルールを明確に決めました。

トラブルが起きると「先生ー！！」と言ってくることがあります。先生が双方の言い分を聞き、納得感のある答えを出し、見守りをしていきます。ここでの主語は「先生」です。本当にこれでいいのかと以前から疑問に感じていました。遊びの中でうまくいかなければ、どこに問題点があるのか、どのようにしたら改善できるのか、子供同士、声に出して対話することが大切だと思います。今回、自分たちの生活を自分たちで改善しようとした取組に感心しました。このような力を学校の中で育ててあげたいと思っています。

星に願いを・・・

先日は七夕でした。地方によっては、旧暦で8月7日に行うところもあるようです。田栗先生が裏山から切ってきて、1、2年生の生活科の一環で飾りをつけました。その後、全校児童と職員も短冊に願い事を書き、玄関横に飾っています。その日は、放送担当がお昼の放送で七夕の由来についても説明していました。全校みんなで、七夕を楽しめるって素敵ですね。私の願い事は「(子供たち、先生たちが)笑顔で毎日楽しく学校に来れるように」です。



いい雰囲気☆彡

クロールで25mおよげますように サッカーがじょうずになりますように
タイピングがはやくなりますように 1年中健康ですごせますように
からてがじょうずになりますように お金もちになれますように
宝くじが当たりますように 首と腰がもとにもどりますように

季節の花が咲く坂道に

出勤したときに学校の入り口にオニユリの鉢が置かれていました。「んっ??」登校する子供に聞いても「知らんよ」「分からん」の返事。先生方に聞いても「どなたなんでしょうね?」ということ。オニユリを調べてみると、球根で毎年この時期に咲き、西陽が当たらない半日陰が好ましいとのことで、桜の木の根元付近に地植えさせていただきました。この場をかりてご報告とお礼をもうい上げます。ありがとうございました。



とても立派です